

## まちづくり目標1 協働でつながり、ひらかれたまち

### まちづくり目標を達成するための柱

#### 1-1 みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち(自治・協働・DX)



#### 【重点施策】

(1)協働のまちづくりとすべての町民が活躍できる環境づくり

(2)町民との情報共有・広聴機会の充実

(3)自治体DXの推進

#### 重点施策

#### (1)協働のまちづくりとすべての町民が活躍できる環境づくり

##### 施策のめざす姿(5年後のあるべき姿)

自治会などに参加しやすい仕組みが整い、地域の課題に自ら取り組む協働のまちづくりが実践されています。

町民がそれぞれの能力に応じて活躍できる環境づくりが整っています。

##### 現状・課題

| 現 状                                                                           | 課 題                                                  |
|-------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| ○各自治会や地域活動団体を中心とした住民自治 <sup>※10</sup> が実践されています。                              | ○自治会の加入率低下、役員や自治会長のなり手が不足しています。                      |
| ○「自治会加入促進、地域活動団体支援」、「協働のまちづくりの推進」の取組について、重要度が高い一方で満足度が低い結果となっています。(町民アンケート調査) | ○地域活動団体への支援のあり方や新たな団体との連携、SNS等の活用などの仕組みづくりが求められています。 |
| ○各自治会、地域活動団体間の連携・関係づくりに向けた支援を行っています。                                          | ○各種助成事業の周知を図るとともに、新たな支援を検討する必要があります。                 |

※10 住民自治:まちづくりや行政の政策決定に地域住民が参加することをいいます。制度としては、住民投票、まちづくり協議会、パブリックコメント手続、審議会等の運営なども住民自治に含まれます。

| 現 状                                                                                                                                                                       | 課 題                                                                            |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
| <p>○各分野でのスキル(能力・技能)を持つ人材の活用を推進しています。</p> <p>○「多様な人材活用の推進」の取組について、重要度・満足度ともに高い結果となっています。(町民アンケート調査)</p>                                                                    | <p>○人材活用のさらなる工夫が求められています。</p>                                                  |
| <p>○「南風原町男女共同参画計画～まじゅんプラン～」に基づき家庭・地域・職場における男女共同参画の環境づくりに努めています。</p> <p>○町民が住民自治を学ぶ場として、出前講座※11を開催しています。</p> <p>○「学びの場の充実」の取組について、重要度が高い一方で満足度が低い結果となっています。(町民アンケート調査)</p> | <p>○今後もすべての人が参画しやすい環境が求められています。</p> <p>○住民ニーズに合わせた多様な住民自治を学ぶ場の創出が求められています。</p> |

## 施策の展開

### ①自治会等への支援

自治会活動や加入促進の取組を支援するため、自治会長と連携を図るとともに、自治会に加入しやすい環境づくりを推進します。

### ②協働のまちづくりの推進

自治会や地域活動団体等における活動支援を強化し、連携体制の構築を図るとともに、デジタル技術を活用した活動情報の提供を推進します。また、町内の豊富な知識や経験を有する多様な人材を活用します。さらに、人材の活用方法について様々な角度から検討します。

### ③地域社会への町民参画の推進

町民があらゆる分野で地域社会に参画し、政策・意思決定過程への参画も含め、協働でつながる地域社会を推進し、町民の住民自治に関する意識向上を図ります。

※11 出前講座:町民等が主催する集会等に、町民等の要請によって町職員が講師として出向き、町政の説明や専門知識を活かした講座のことをいいます。

重点施策

(2)町民との情報共有・広聴機会の充実

施策のめざす姿(5年後のあるべき姿)

町民が多様な情報手段を活用し、町の情報をリアルタイムで受け取ることができ、分かりやすく情報にアクセスできる仕組みが整っています。

町民の意見が町の取組に反映される環境が整っています。

現状・課題

| 現 状                                            | 課 題                                                  |
|------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| ○広報はえばる、議会だより等の各種広報媒体を活用し、情報提供の充実を図っています。      | ○多様な情報手段を活用した情報提供方法の見直しや、地域特性に応じた情報発信方法の検討が必要です。     |
| ○各種公聴会の開催、まちメール、町政提案箱等を活用し、幅広い町民ニーズの把握に努めています。 | ○多様化する町民ニーズの把握など、情報提供・共有のあり方について、さらなる施策の充実が求められています。 |

施策の展開

①情報提供の充実

町民の誰もが町の情報を入手できるよう、各種広報媒体やSNSなど多様なメディアを活用した情報発信を行うとともに、情報の入手に不安や困難を抱える人にも配慮したサポート体制を整え、情報にアクセスしやすい環境づくりを推進します。

②広聴機会の充実

各種公聴会や意見聴取の機会の充実を図り、町民ニーズを的確に把握する環境を整えます。

## 重点施策

## (3)自治体DXの推進

## 施策のめざす姿(5年後のあるべき姿)

町民が場所や時間にとらわれず、自治体DX※12を利活用した行政サービスを受けられる環境が整っています。

## 現状・課題

| 現 状                                                                   | 課 題                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| ○デジタルに不慣れな方などを対象に「スマホ教室」を開催し、安心してデジタルを利活用できるよう支援に取り組んでいます。            | ○デジタルを正しく理解し、安心して利活用できるよう、デジタルを学ぶ機会の充実が求められています。                                        |
| ○「自治体DXの推進に関する取組」については、満足度・重要度ともに低い結果となっています。(町民アンケート調査)              | ○デジタルを活用した行政サービスの利便性を誰もが享受できる環境を整えるため、自治体DX推進に関する理解促進と機運醸成が課題となっています。                   |
| ○マイナンバーカードの普及及び利活用の推進、行政手続きや公共施設予約のオンライン化、町が保有する情報のオープンデータ化に取り組んでいます。 | ○マイナンバーカードの理解促進に加え、利用機会の拡充が求められています。<br>○行政手続きのオンライン化の拡充、AIやデータを活用した行政サービスの向上が求められています。 |

## 施策の展開

## ①誰一人取り残さない人に優しい自治体DXの推進

年齢、性別、障がいの有無等にかかわらず、誰もが日常的にデジタル化の利便性や恩恵を享受できる自治体DXを推進します。

## ②デジタル技術を活用した行政サービスの向上

行政手続きのオンライン化など町民との接点となる窓口業務にデジタル技術を活用し、多様化する町民ニーズに対応し便利で快適な町民サービスを推進します。

※12 自治体DX:DXとは「デジタル・トランスフォーメーション」の略称で、自治体がデジタル技術やデータを活用して、業務効率化や行政サービスの改善を進めながら、住民の利便性を目指す取組です。

| 5年後(令和13年度)の目標値      |         |         |                 |
|----------------------|---------|---------|-----------------|
| 指 標 名                | 現状値     |         | 目標値<br>(令和13年度) |
|                      | (令和2年度) | (令和7年度) |                 |
| 地域に愛着を感じる町民の割合       | 81.5%   | 84.2%   | 85.1%           |
| 協働のまちづくり推進に関する取組の満足度 | 24.2%   | 34.0%   | 43.8%           |
| 開かれた情報に関する取組の満足度     | 46.2%   | 49.8%   | 60.0%           |
| 自治体DX推進に関する取組の満足度    | —       | 38.5%   | 45.0%           |
| 証明書コンビニ交付サービス利用率     | 14.2%   | 40.9%   | 55.0%           |

1

### 個別計画

- 2 ○南風原町男女共同参画計画(まじゅんプラン)
- 3 ○南風原町地域福祉推進計画(ちむぐるプラン)
- 4 ○南風原町行政改革大綱
- 5 ○南風原町デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画
- 6
- 7

本町の各種計画一覧  
へのアクセスはこちら→

